

桜蔭会 便り

発行 一般社団法人桜蔭会

祝 江原絢子さん(昭41食) 第32回南方熊楠賞を受賞

桜蔭会会員、東京家政学院大学名誉教授の江原絢子さんが第32回南方熊楠賞を受賞されました。

(以下、南方熊楠賞選考委員会 第32回南方熊楠賞【人文の部】選考報告より抜粋)

第32回南方熊楠賞選考委員会は、その受賞者として、調理という作り手の視点から日本における食物史という学術領域を開拓してきた、江原絢子氏を選考した。

(中略)

彼女の仕事は、2つの方法論からなっている。ひとつは、近世および近代の料理本に記載された料理を再現することである。もうひとつは、それらの記載内容と実生活における料理との関係を確認するため、江戸時代の名家の料理や全国各地の郷土料理を調査することである。これらはそれぞれ、日本の料理について時間的に遡る文献学的手法と、空間的に広げる文化人類学的手法に相当し、両輪として日本料理研究の基盤となっている。



このような長年の江原さんの研究は、「和食」のユネスコ無形文化遺産登録と関連する調理文化研究の1つとなりました。

家政学の研究は長い間不遇の時代があったと記されています。それは家政学そのものがともすれば花嫁修業の位置づけを余儀なくされて、学術的に軽視されてしまったからです。そのような時代に米を研いだあとの「手ばかり」の水加減が米の分量を変えても有効であると実証する研究など、先陣を切って食文化を学術領域に押し上げてきた江原さんの功績に桜蔭会からも敬意を示したいと思います。

■授賞式

【日時】2022年5月14日(土) 開場:13時 開演:13時30分

【会場】紀南文化会館4階 小ホール(和歌山県田辺市)

【定員】100名(先着・要申込)

【江原氏による記念講演】『自然を尊重するなかで育まれた日本の食』

■お申し込み・お問い合わせ 南方熊楠顕彰会事務局(南方熊楠顕彰館内)

TEL:0739-26-9909

E-Mail:minakata@mb.aikis.or.jp